

製品名: CEA(CD66e) (7M6) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08610**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.48mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:2000-1:20000,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:200-1:500
分子量	77kDa

抗原情報

遺伝子名	CEACAM5
別名	adhesion molecule 5; CD66e; Ceacam5; Meconium antigen 100;
遺伝子 ID	1048.0
SwissProt ID	P06731
免疫原	ヒト癌胎児性抗原 CEA の組み換えタンパク質

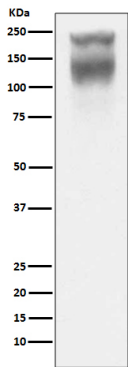
背景

癌胎児性抗原 (CEA) は、CD66e または CEACAM5 としても知られ、180~200 kDa の細胞表面糖タンパク質で、腸癌やその他の腫瘍で発現が上昇しています。CEA は細胞接着を媒介しますが、その生物学的活性についてはほとんど解明されていません。細胞接着、細胞内シグナル伝達、および腫瘍の進行に参与する細胞表面糖タンパク質です (PubMed:2803308、PubMed:10910050、PubMed:10864933)。CEACAM6 などの他の癌胎児性抗原関連細胞接着分子と同種親和性および異種親和性の細胞接着を媒介します (PubMed:2803308)。腫瘍の進行を促進することでがん遺伝子として作用し、大腸癌細胞のアノキスに対する抵抗性を誘導します (PubMed:10910050)。

研究分野

タグとセルマーカー

画像データ



ヒト大腸癌溶解物中の CEA (CD66e) 発現のウェスタンブロット分析。